

2017 港区春季テニス大会

主 催 港区教育委員会 (一財)港区体育協会

主 管 港区テニス連盟

大会役員 大会会長 堂山 幸男
ディレクター 岡山 静
レフェリー 吉野 潤
大会運営係 ドリーム

日 時

会 場 芝浦テニスコート(オムニコート) 港区港南1-4-1
当日の連絡 090-1117-5121

種 目 ミックスダブルス

集合時間

No. 2-3 13-14 23-24 33-34	の方は AM 7:50
No. 9-10 19-20 29-30 39-40	の方は AM 8:20
No. 4-5 15-16 25-26 35-36	の方は AM 8:40
No. 7-8 17-18 27-28 37-38	の方は AM 9:00
No. 11 12 31 32	の方は AM 9:30

上記以外の方は AM 10:00 までに受付を終了してください。

試合方法 トーナメント戦 Iセットマッチ(6ボール7ホップイントイブブレークシステム) セルフジャッジ方式
コンソレが有ります。
(天候等により変更する場合があります)

表 彰 1~3位(表彰状)

そ の 他

- ・試合球は参加者がダンロップ フォートエロ-2個入1缶を持参する。
- ・試合前の練習は各サイド、サービス2本とする。
- ・けいれんやその他不測の事態が起きた場合は、日本テニス協会発行の「ルールブック」最新版に準じる。
- ・勝者はゲーム終了後、速やかにスコアカードを本部に届ける。

セルフジャッジについて(選手の義務)

・判定とコール

(1) ネットより自分側に関する判定は、全て自分の責任である。

(2) 判定とコール〔「アウト」「フォールト」等〕は瞬間的に、又大きな声とジェスチャーで行われなければならない。

・カウントのコール(サーバーの義務)

新しいポイント、新しいゲーム、新しいセットの始まる前には、サーバーは必ずレシーバーに聞こえるように大きな声でカウントをコールしなければならない。

・サービスのレット

レシーバーから見て、どう見てもサーバーがフットフォールトを犯しているとは判断したときには速やかにレフェリー(又はコートレフェリー)を呼び事情を説明して、善処してもらうことが出来る。(但し、コートを出るときには相手方の了承が必要である)

・試合が終了したら

勝者はスコアを大会本部に報告しなければならない。セットボールは敗者が持ち帰る。